

○ 分析結果			
	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1週間ごとの分かりやすい行事（制作・運動・SST）	集団活動では、相手のことを考える為チームで力を合わせて行うゲームを意識的に行っています。個別支援では、手指トレーニングや就労を見据えた作業学習を行っています。	個別支援計画書に沿った内容でそれぞれが目標を決め行えるよう支援しています。
2	関係機関との連携を細かく行っています。	担当者会議への参加はもちろんのこと、お迎えの際に先生・学童の先生との情報共有、相談員の方とも細かくやり取りを行っております。	受け身になることなくこちらから積極的に連携を取れるようご連絡をしていきます。

3	同じ建物内にある児童発達支援みつばちとの交流	長期休みに活動（夏祭り・流しそうめん等）を一緒に行い自分たちより小さな児童への声掛けの仕方や配慮の仕方等を活動前に伝える事で適切な対応が出来るよう意識して行っています。	現在、長期休み中の1日、2日ほどしか行えていないので機会を増やせるよう企画していきたいと思います。
---	------------------------	--	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2階建ての建物で2階が療育室になっている為バリアフリー化ができていない。	下肢の機能障がいがある児童で階段昇降が難しい方の利用できない。	2階が療育室という建物上の弱みは改善できないが、階段に手すり・滑り止めマットの使用・階段昇降の際はスタッフが利用児の前後に立ち見守るなどの配慮を行います。
2	建物が大きな道路に面している。	飛び出すと大事故に陥る危険がある。特に送迎車からの乗降中などのリスクが高い。	療育室からに関しては飛び出し防止ゲートを設置、送迎車からの乗降中は道路側にスタッフが立ち飛び出せないよう配慮します。
3	スタッフの人数が少ない	人員配置基準は満たされているが、外出・個別支援などを考えるとスタッフの増員が必要だと感じている。	早急な人員確保が必要と感じていますので対応していきたいと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスはちのじ

公表日 令和7年12月5日

利用児童数 20名

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	80%			20%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%			10%		2階建ての建物の為、階段や段差があります。転倒防止のため、危険な場所につきましてはスタッフが必ず付き添い見守りを強化しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	95%			5%		児童の利用前には必ず、スタッフが清掃や安全点検を行い心地よく過ごしていただけるよう努めています。
適 切	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					

放課後等支援の提供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	30%		5%	65%		行いたい気持ちはあるが実現が難しい。 今後、機会があれば行いたい。
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	90%			10%		必要に応じて、ご家族の方へお声がけさせていただいております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20%	5%	40%	35%	時代に合った活動でよいと思う。共働きが多いので父母会等は負担になる。	以前、父母会などを行うかアンケートを取った際に必要ない方が過半数を占めていた為、実施しておりませんでした。今後もアンケートを通してお声がけさせて頂き検討させていただきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	95%			5%		Instagramで活動の様子などを発信している事を再度お伝えします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%					
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	95%			5%		避難訓練は月に1回、必ず実施しております。ご利用日が重ならない児童がいますので全ての方に周知、出来ていませんでした。今後はInstagram等を通してお伝えしていきたいと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	95%	5%				安心感を持って通所していただけるよう今後も配慮致します。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	95%	5%				楽しみに通所していただけるよう今後も様々な活動内容に留意致します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	95%			5%		満足していただける支援を目指します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 放課後等デイサービスはちのじ

公表日 令和7年12月 5日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		100%	建物の構造上バリアフリーではないが見守りの強化や声掛け・イラストを使った注意喚起等を行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%			
※	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%		毎朝ミーティングを行い情報共有している。パートスタッフの方には出勤後にミーティングの内容を端的にお伝えしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%			

未 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100%		今後、機会があれば取り組みたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%			
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%			

17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%			
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%			
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%			
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%			
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		100%	支援終了後は退勤（直帰）するスタッフもいる為、朝のミーティングで振り返りや打ち合わせをしている。	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		児童一人ひとりの評価ノートに支援の記録、ミーティングノートに検証・改善の記録を取っている。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%			
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%			
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%		自由遊びや、運動遊びの中で選択肢を出し自己選択が出来るような活動も取り入れています。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%			

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		100%		現状、該当者はいないが今後その場合は対応していきたい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		100%		機会があれば受けたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		100%		なかなか機会がなく実施できていないため機会があれば実施したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		100%		なかなか機会がなく実施できていないため機会があれば実施したい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%		ペアレントトレーニングは適宜、行っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%			

37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		両者の気持ちや考えを引き出す為、個別に意向を聞き取り作成前に伝える機会を設けている。	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%			
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%			
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		100%	以前、父母会の出欠アンケートを取った際に過半数の方が欠席だった為、実施していませんでした。今後も保護者の皆様へ負担のならないようアンケートを集計後、実施するか決めたいと思います。	
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%			
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%		ブログからInstagramへ移行し保護者の方に日々の支援の様子を見て頂けるよう発信しています。	
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%			
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%		絵カードや紙に書くなど必要に応じて対応させて頂いております。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		100%		実施できていないので今後、検討していきたいと思います。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%		月1回以上の避難訓練の実施を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%		ご利用開始前に必ず確認しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		100%	医師ではなく保護者からの指示のもと対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%			